

2024年度名古屋大学大学院教育発達科学研究科・教育学部 研究生入学出願要項

本研究科及び本学部において、特定の事項について研究しようとする者は、下記により大学院研究生及び学部研究生として出願することができる。

1. 入 学 資 格

次の各号の一に該当する者とする。

「学部研究生」

- (1) 大学の学部を卒業した者
- (2) 教授会において適当と認められた者

「大学院研究生」

- (1) 博士課程に所定の年限以上在学し、所定の単位を修得し、かつ、研究指導を受けた者
- (2) 修士の学位を有する者
- (3) その他研究科委員会において適当と認められた者

2. 入 学 定 員

「学部研究生」 30名

「大学院研究生」 15名

ただし、受入れ人員は多少減ずることがある。

3. 在 学 期 間

- (1) 在学期間は1年以内とする。ただし、秋学期（10月）に入学した場合における在学期間は、当該年度の終わり（翌年の3月末日）までとする。
- (2) 在学期間が満了しても研究のため、なお引き続き在学しようとする者は、研究科長又は学部長へ在学期間の延長を願い出ることができる。ただし、在留資格「留学」の者については、入学時から2年を超える延長は原則として認めない。

4. 出 願 手 続

出願者は入学願に指導を受けようとする指導教員の承認印を受け、出願期間に以下の書類を添えて提出すること。

(1) 出願書類等

- (a) 研究生入学願 [様式1]
- (b) 研究計画書 [様式2]
- (c) 卒業（修了）証明書 又は 卒業（修了）見込証明書※ (最終出身学校発行のもの)
- (d) 成績証明書※ (")
- (e) 履 歴 書 [様式3] (写真 (タテ4cm×ヨコ3cmのもの) 貼付のこと)
- (f) 返信用封筒 (角形2号封筒に140円切手を貼付し、受信場所及び氏名を記入したもの)
- (g) 入学検定料 9,800円 (必ず郵便局で普通為替を作成し、受取人指定欄等一切記入しないこと。なお、検定料の額は事前の告知なく改定されることがある。)

※・・・本学部既卒者は提出の必要はない。

(2) 願書の提出先

名古屋大学文系教務課（教育担当）

〒464-8601 名古屋市千種区不老町 B4-4(700)（文系総合館1階）

TEL 052-789-2606、2607

(3) 出願期間

| 入学時期 | 出 願 期 間 |
|--------------|--------------------------------|
| 春学期 (4月) | 2024年2月15日(木)、2月16日(金) 16:00必着 |
| 秋学期 (10月) | 2024年8月22日(木)、8月23日(金) 16:00必着 |

〔注意〕 出願方法は郵送のみ。封筒の表に「教育学部研究生入学願書在中」又は「教育発達科学研究科研究生入学願書在中」と朱書きし、書留郵便にて出願期間内に必着するよう提出すること。

5. 選 考 方 法

書類審査。ただし、必要に応じて面接又は筆記による試験を行うことがある。

6. 選考結果の通知

選考結果は、選考終了後、郵送にて本人に通知する。

7. 入 学 手 続

選考結果の通知時に指定する期日までに入学に必要な所定の手続きをすること。指定された期日までに入学手続きを行わない場合は、入学の許可を取り消すことがある。

なお、入学料及び授業料は下記のとおりである。ただし、入学時及び在学中に授業料の金額が改定された場合は、改定時から新たな金額が適用される。

入学料 84,600円

授業料 月額29,700円(春学期・秋学期の区分ごとに、それぞれ178,200円を納入)

8. 注 意 事 項

- (1) 出願後、提出書類は返付しない。
- (2) 納入済みの入学検定料、入学料及び授業料は返付しない。
- (3) 在留資格「留学」の取得のための出願は受け付けない。

9. そ の 他 (障害のある者等の出願)

障害等があつて、選考にあたり面接又は筆記試験を行う場合、試験場での特別な配慮を必要とする者にあつては、出願期限までに、以下3点を文系教務課(教育担当)まで提出すること。

- (1) 受験上の配慮申請書(障害の状況、受験上配慮を希望する事項とその理由等を記載したもの)(様式随意、A4サイズ)
- (2) 障害等の状況が記載された医師の診断書または障害者手帳の写し
- (3) 障害等の状況を知っている第三者の添え書(専門家や出身学校関係者などの所見や意見書)。なお、必要に応じて、適宜それ以外の書類を添付しても差し支えない。

また、試験に関して相談の希望がある者は、出願期限までに文系教務課(教育担当)まで問い合わせること。

入学後の修学に関して相談の希望がある者は、文系教務課(教育担当)及び学生支援本部アビリティ支援センターにて随時受け付けているので、問い合わせること。

【学生支援本部アビリティ支援センター】

TEL 052-789-4756

Email osd@gakuso.provost.nagoya-u.ac.jp

〒464-8601 名古屋市千種区不老町
名古屋大学文系教務課(教育担当)
TEL 052-789-2606(直通)
Email educa@t.mail.nagoya-u.ac.jp

研究生及び大学院研究生の取り扱いについて

1. 指導教員の決定

研究生または大学院研究生（以下、両方合わせて「（大学院）研究生」という。）として入学を出願する者は、あらかじめ希望する指導教員の内諾を得ておくものとする。

（大学院）研究生の指導教員は、研究科委員会において、研究生の指導教員は、教授会において承認し、決定する。

2. 授業の聴講

（大学院）研究生は、研究に必要があるときは、指導教員並びに講義担当教員の承認を得て、願い出によって学部及び大学院の授業を聴講することができる。ただし、聴講科目は、原則として各期3科目以内とする。希望者は、授業聴講願〔様式4〕を、春学期及び通年講義は4月末日までに、秋学期講義は10月末日までに研究科長又は学部長あてに提出するものとする。

3. 研究報告書の提出

（大学院）研究生は研究期間終了までに研究報告書（様式任意。表紙に〔様式5〕を用いること。）を研究科長又は学部長に提出しなければならない。研究報告書を提出しない者には、研究内容証明を行わない。

4. 研究期間の延長

研究期間終了後、更に研究を継続しようとする者は、「研究生在学期間延長出願要項」により手続きすること。

5. 身分証明書

研究生証を発行する。

6. 連絡

各種連絡は教務課より案内する電子掲示板やメールによる。

7. 図書の閲覧

研究生は、教育発達科学図書室利用案内に従って図書の閲覧及び貸出をすることができる。

なお、詳細については教育発達科学図書室に尋ねること。

8. 研究費

研究に要する費用は、設備に付帯するもののほか、すべて自弁とする。

2024年度名古屋大学大学院教育発達科学研究科・教育学部 研究生入学願

年 月 日

名古屋大学 教育学部長 殿
教育発達科学研究科長

フリガナ

氏 名 印

下記により、貴 学部 の研究生として入学したいので、ご許可くださるようお願いいたします。
大学院
※

記

1. 研究テーマ

2. 指導教員 印

3. 研究期間 自 年 月 日
至 年 月 日

以上

※ いずれかに○を打つこと

研 究 生 授 業 聴 講 願

年 月 日

名古屋大学 教育学部長 殿
教育発達科学研究科長

氏 名 印

学部 大学院 研究生として、研究テーマ「 」の

※

研究に必要ですので、下記の授業の聴講をご許可くださるようお願いします。

記

| 開講期 | 開講曜日時限 (集中講義の場合は、 「集中」と記入すること) | 科 目 名 | 担 当 教 員 氏 名 | 担当 教員 認印 |
|-----|--------------------------------------|-------|-------------|----------------|
| 春・秋 | 曜 限 | | | |
| 春・秋 | 曜 限 | | | |
| 春・秋 | 曜 限 | | | |

指導教員氏名 印

※ いずれかに○を打つこと

提出年月日: 年 月 日

_____年度

学部
大学院

研究生研究報告書

※

研究領域 _____

研究テーマ _____

研究期間 年 月 ~ 年 月

研究生氏名 _____

- [注意] 1. 研究報告書の表紙にこの様式を用いること。
2. サイズはA4版に限る。

指導教員

印

※ いずれかに○を打つこと